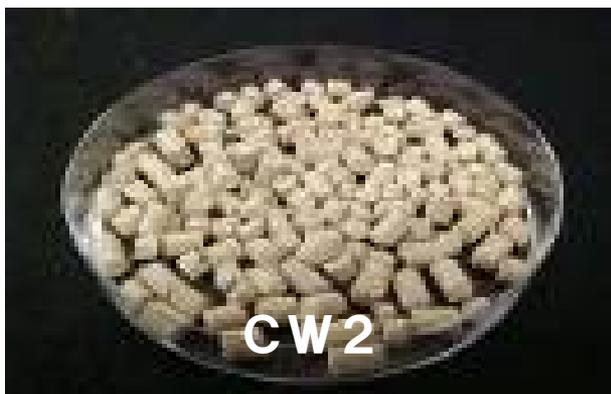


アサヒグループホールディングス

【テーマ】

ビール酵母を活用した農業資材の実践活用

区分：新たな資材・栽培技術の提案(生産イノベーション)



【概要】

ビール酵母を活用した農業資材「CW1(液状複合肥料)」、「CW2(土壌改良資材)」の活用提案。

酵母の働きにより通常の肥料資材とは異なる効能があり、気候変動に左右されずに農産物の収量増加や品質向上が期待できる。

【進捗状況】

全農本所・特定県域にて試験に向けた協議を行ない、今春より実証試験を実施。

クボタ

【テーマ】

KSAS (クボタスマートアグリシステム)

区分：農業ICTの提案(生産イノベーション)



【概要】

KSASにより、①食味センサー(水分・タンパク質含有率の算出)、収量センサー搭載のコンバインによる高収量・高品質良食味米農業の実現、②作業・栽培記録の蓄積・分析による作業効率の向上・コスト低減、③栽培工程管理による安心・安全な農作物づくり、④機械稼働情報の自動収集による農機セルフメンテナンスの容易化、を実現する。

【進捗状況】

今回の取組を通して県域との情報共有化が深化。さらなる導入拡大をすすめる。

ネポン

【テーマ】

アグリネット

区分：農業ICTの提案（生産イノベーション）



画面イメージ

【概要】

ICTクラウド「アグリネット」を利用した、①温度・湿度・CO2などハウス内栽培データに関する警報とモニタリング、②カオンキ・CO2発生機などのハウス内機器制御、③営農日誌・農薬散布記録簿など生産・販売に役立つシステムとコンテンツ構築、の提供。

【進捗状況】

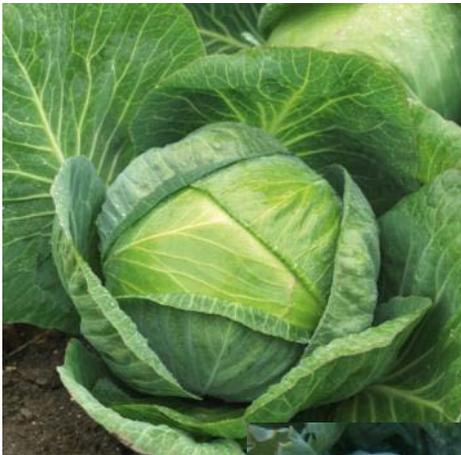
今回の取組を通して県域との情報共有化が深化。さらなる導入拡大をすすめる。

シンジェンタ

【テーマ】

加工・物流適性の高い野菜品種の取組

区分：国産農畜産物の物流・加工価値向上提案（物流・加工イノベーション）



【概要】

同社の種子開発技術による、キャベツ・レタス・ブロッコリー等における加工・物流適性の高い品種の提案。

【進捗状況】

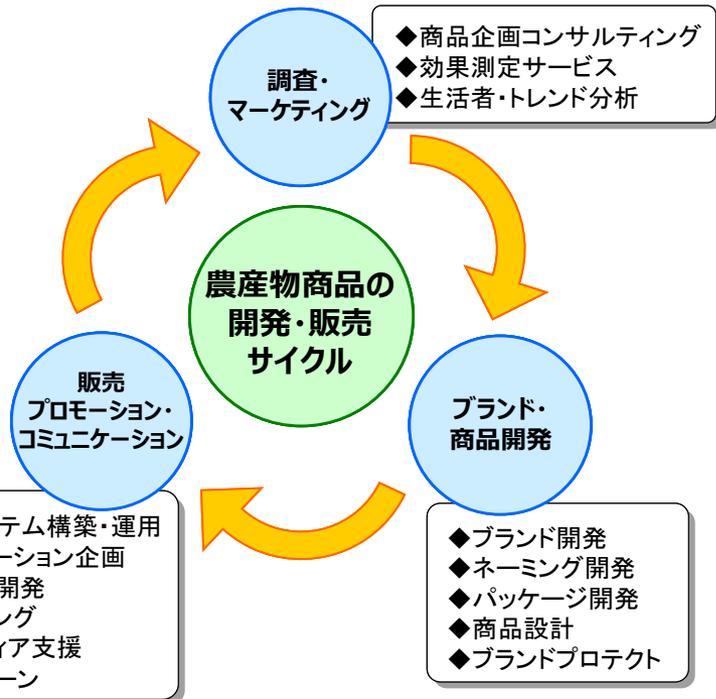
さらに取扱領域の拡大を図るよう、全農と同社で連携し取組意向領域との具体的協議を進めている。

凸版印刷

【テーマ】

商品の価値を伝え売る仕組み・支援

区分：国産農畜産物の商品価値向上提案（国産農畜産物需要拡大）



【概要】

①調査・マーケティング、②ブランド商品開発としてのPB商品・パッケージデザイン開発、③通販システムの構築運営、④オムニチャネル・Webメディア支援などの販売促進提案など、**国産農畜産物を素材（原材料）とした商品企画からプロモーション・コミュニケーションまでの総合提案。**

【進捗状況】

取組意向県域にて、県産農畜産物のブランド価値向上に向けた個別協議を実施。一部県域にて具体的連携に向けた協議を継続中。